

令和5年度「ぎふ いのちの教育」の取組

飛騨教育事務所の重点

学校と家庭、地域、行政が協働しながら取り組む「ぎふ いのちの教育」

各学校の実情を踏まえ、「ぎふ いのちの教育」の指導課程について、教科、領域を横断的にマネジメントし、学校と家庭、地域、行政が協働しながら「ぎふ いのちの教育」の推進と充実を図る。

各市村の重点と学校・家庭・地域と協働した取組

市村の重点	学校・家庭・地域と協働した主な取組
<p>【高山市】</p> <p>■重点居場所をつくる教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「教育支援センター構想」の推進による不登校への早期支援 ・県警との連携による性被害、児童虐待防止に関わる研修充実 ・県教委による自殺予防教育、いじめ・不登校の防止教育における相談事業や研修事業の積極的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> ●家庭教育学級の実施 「命と性の学習会」、「命の授業講話」、「人権学習会」等（多数の小中学校で実施） ●地域と連携した防災教室（多数の小中学校で実施） ●教頭研修や生徒指導連携協議会で県警や子相による虐待や性被害についての研修を行い、校内研修で広めることで児童虐待や性被害の未然防止に努める。
<p>【下呂市】</p> <p>■自他の存在、生命を大切にすることを旨とする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下呂市家庭教育支援事業「いのちのふれあい講座」を中心に推進 ・NPO「サンはぎわら(チーム生きる)」と学校、家庭、地域による連携 ・生命誕生、命の教育、性教育等の実施 ・県教委の各事業の積極的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> ●「いのちのふれあい講座」 社会教育が主体となり、NPO 法人、学校と協働して実施 保護者や地域の妊婦さん、乳幼児のお母さん、乳幼児の参加 ・全中学2・3年生対象 「命の講話」「命の体験学習」実施 「乳幼児ふれあい体験」実施 「性・生・命」実施 「性感染症講話」実施 ・全小学5年生対象「生命誕生」・全小学6年生対象「性の多様性」 ●教職員向け夏季実践講座家庭教育学級 「LGBTQ+についてワークショップ」
<p>【飛騨市】</p> <p>■「心の授業」「地域ぐるみの道徳教育」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SCによるストレス対処力、他者理解力を養う「心の授業」からいじめや不登校の防止教育の充実 ・家庭や地域と連携した豊かな体験活動を通してよりよく生きるための判断力や実践力を育てる ・県教委の各事業の積極的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> ●SCによる心理教育(他者理解・自己理解やSOSの出し方学習)の実施 ●毎月「命の日」を位置づけるなど「命の授業」を主に小学校で実施 ●「防災タウンウォッチング」の実施(古川エリア・神岡エリア) ●「飛騨市学校保健会」における「生活習慣見直しシート」の活用による主体的生活習慣改善の取組
<p>【白川村】</p> <p>■自殺予防教育と健康、命、性の教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トヨタ白川郷自然学校と学校が連携し、サバイバルという村民学を中心に防災(命をまもる)教育を実施。 ・県教委の自殺予防教育に関わる事業を活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ●トヨタ白川郷自然学校と連携した防災に関する体験活動実施 災害時等に「自分の命は自分で守る」知恵と技を学ぶ ●夏季職員研修会 講師 橋本 治 氏 「発達障がいの理解と自殺予防研修会」 ●家庭教育 WEB 講演会 自分も他者も傷つけない SNS の使い方 5年生以上は親子で参加 ●家庭教育ノート(ココカラ→)の取組:ノートを使って我が家の子育てや家族の良さを見つめ、親子ともども自己肯定感を高める。 ●系統性のある性教育(乳幼児学級での性教育「いのちのお話」をスタートに性教育の積み上げ)

これらは、取組のほんの一部です。市村や学校で、「こんな取組をしていますよ!」という事例をぜひお寄せください。